



2026年10月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年6月11日

上場会社名 巴工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6309 URL <https://www.tomo-e.co.jp>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 玉井 章友
 問合せ先責任者（役職名） 取締役 執行役員 経理部および経営企画部担当（氏名） 橋田 一幸 TEL 03-3442-5128
 半期報告書提出予定日 2026年6月12日 配当支払開始予定日 2026年7月9日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有（アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年10月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年11月1日～2026年4月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年10月期中間期	30,849	△1.5	3,703	△0.2	3,794	1.8	2,793	8.9
2025年10月期中間期	31,316	17.8	3,711	25.5	3,726	23.9	2,565	20.0

(注) 包括利益 2026年10月期中間期 3,061百万円（16.5%） 2025年10月期中間期 2,627百万円（13.9%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年10月期中間期	94.85	—
2025年10月期中間期	85.72	—

(注) 当社は、2025年5月1日を効力発生日として、普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり中間純利益」を算出しております。なお、「潜在株式調整後1株当たり中間純利益」については潜在株式が存在しないため「—」と記載しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年10月期中間期	56,964	43,821	76.9
2025年10月期	56,385	42,737	75.8

(参考) 自己資本 2026年10月期中間期 43,821百万円 2025年10月期 42,737百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年10月期	—	73.00	—	36.00	—
2026年10月期	—	36.00	—	—	—
2026年10月期(予想)	—	—	—	40.00	76.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2. 当社は、2025年5月1日を効力発生日として、普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。2025年10月期の1株当たり期末配当金については、当該株式分割の影響を考慮した金額を記載しております。株式分割を考慮した場合の2025年10月期における第2四半期末の1株当たり配当金は24円33銭、年間配当金は60円33銭となり、当連結会計年度の第2四半期末の配当金は11円67銭の増配、年間配当金予想は15円67銭の増配となります。

3. 2026年10月期の連結業績予想（2025年11月1日～2026年10月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	62,900	6.0	5,900	10.2	6,000	11.1	4,400	14.2	149.54

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 有
 新規 1社 (社名) TOMOEKOGYO ENGINEERING INDIA PRIVATE LIMITED、除外 1社 (社名) 星際塑料(深セン)有限公司
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年10月期中間期	29,949,600株	2025年10月期	29,949,600株
② 期末自己株式数	2026年10月期中間期	558,134株	2025年10月期	14,934株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2026年10月期中間期	29,455,012株	2025年10月期中間期	29,934,762株

(注) 当社は、2025年5月1日を効力発生日として、普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期中平均株式数 (中間期)」を算出しております。

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 当中間決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(金額の表示単位の変更について)

当社の中間連結財務諸表に掲記される科目その他の事項の金額については、従来、千円単位で記載しておりましたが、当中間連結会計期間より百万円単位で記載することに変更しました。

なお、比較を容易にするため、前連結会計年度および前中間連結会計期間についても百万円単位に変更して記載しております。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表および主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書および中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間のわが国経済は、輸出が伸び、個人消費や設備投資も堅調で期初からのプラス成長を持続しております。一方、海外においては米国経済は堅調を維持し、欧州経済は低成長ながら底堅く推移したものの、中国経済は減速傾向が続いております。

中東情勢が及ぼす今期の当社グループ業績への影響は、現段階においては軽微と見られますが、長期化すれば業績に影響を及ぼす懸念があるため、今後も注視してまいります。

こうした情勢の下、当社グループは、未来にわたって持続的な成長を図るために、新たな中期経営計画（2026年10月期～2028年10月期）「Create The New Future～新たな未来の創造～」のもと、変革と成長を続けながら経営資源を有効活用し、付加価値の高い革新的な製商品・サービスを提供することで更なる収益を生み出していくこと、ならびに、SDGsや気候変動等を始めとする様々な社会的課題解決に真摯に取り組むこと、この2点を基本方針として、新たな未来を創造してまいります。

当中間連結会計期間における売上高は化学工業製品販売事業の販売が伸び悩んだため前年同期比1.5%減の30,849百万円となりました。利益面につきましては、両事業共に営業活動における売上総利益率は改善したものの、販管費が人件費を中心に増加したことから営業利益が前年同期比0.2%減の3,703百万円となりましたが、経常利益は営業外収益が増加したことにより前年同期比1.8%増の3,794百万円となり、親会社株主に帰属する中間純利益は中国において合成樹脂の着色・コンパウンド加工を行ってきた星際塑料（深圳）有限公司の清算完了に伴う為替換算調整勘定取崩益ならびに政策保有株式の売却益計上により前年同期比8.9%増の2,793百万円となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりです。

(機械製造販売事業)

機械製造販売事業では、国内民需向け部品・修理の販売ならびに海外向け機械および装置・工事の販売の低調を、国内官需向けの販売全般および海外向け部品・修理の販売好調が補ったため当中間連結会計期間の売上高は前年同期比ほぼ横ばいの8,840百万円となりました。

(単位：百万円)

	品目区分	機械	装置・工事	部品・修理	合計
官 需	2 5 / 0 4	393	849	2,516	3,758
	2 6 / 0 4	675	953	2,767	4,396
	差 異	282	103	251	637
民 需	2 5 / 0 4	830	59	1,644	2,533
	2 6 / 0 4	912	19	1,257	2,189
	差 異	82	△39	△386	△344
海 外	2 5 / 0 4	825	269	1,449	2,544
	2 6 / 0 4	461	0	1,792	2,254
	差 異	△363	△269	343	△289
合 計	2 5 / 0 4	2,049	1,178	5,609	8,837
	2 6 / 0 4	2,050	973	5,817	8,840
	差 異	0	△204	207	3

利益面につきましては、人件費を中心に販管費が増加したことから営業利益は前年同期に比べ0.7%減少し1,873百万円となりました。

(化学工業製品販売事業)

化学工業製品販売事業では、工業材料関連の建材・耐火物向けを主とした材料が伸長した他、化成品関連のコーティング用途向け材料、機能材料関連の半導体製造用途向け材料、電子材料関連の半導体組立用途向け材料の販売が堅調だったものの、鉱産関連の樹脂向け添加剤が大幅減となった他、合成樹脂関連で星際塑料（深圳）有限公司の清算完了の影響もあり減少したことから当中間連結会計期間の売上高は前年同期比2.1%減少し22,008百万円となりました。

(単位：百万円)

	25/04	26/04	差異
合成樹脂関連	1,950	1,593	△356
工業材料関連	3,093	3,768	674
鉱産関連	7,246	5,987	△1,258
化成品関連	5,385	5,516	130
機能材料関連	2,642	2,754	112
電子材料関連	2,159	2,332	172
その他	0	55	54
合計	22,479	22,008	△470

利益面につきましては、売上総利益の伸びが販管費の伸びを吸収し営業利益は前年同期比0.2%増加し1,829百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債および純資産の状況

当中間連結会計期間末の資産は、現金及び預金並びに商品及び製品が減少した一方、受取手形、売掛金及び契約資産並びに電子記録債権の増加等により、前連結会計年度末比578百万円増加し56,964百万円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金並びに未払金が増加した一方、電子記録債務および賞与引当金の減少等により、前連結会計年度末比505百万円減少し13,143百万円となりました。

純資産は、自己株式の取得により減少した一方、親会社株主に帰属する中間純利益の計上による利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末比1,084百万円増加し43,821百万円となりました。

以上の結果、当中間連結会計期間末における自己資本比率は、前連結会計年度末比1.1ポイント上昇して76.9%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末の現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、営業活動の段階で収入となった一方、投資活動および財務活動の段階で支出となったことにより、前連結会計年度末比1,192百万円減少し12,175百万円となりました。ここに至る当中間連結会計期間末のキャッシュ・フローの状況とその変動要因は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間の営業活動による資金の増加は、1,032百万円となりました。これは、売上債権及び契約資産の増加1,485百万円、賞与引当金の減少832百万円並びに法人税等の支払939百万円があったものの、税金等調整前中間純利益の4,137百万円および棚卸資産の減少754百万円などによる資金の増加が上回ったことによるものです。なお、前年同中間連結会計期間の1,179百万円の支出から1,032百万円の収入となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間の投資活動による資金の減少は、463百万円となりました。これは、投資有価証券の売却による収入70百万円などによる資金の増加があったものの、有形固定資産の取得による支出416百万円等による資金の減少が上回ったことによるものです。なお、前年同中間連結会計期間の2,191百万円の支出に比べ1,728百万円の支出減少となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間の財務活動による資金の減少は、1,978百万円となりました。これは、配当金の支払額1,077百万円および自己株式の取得による支出899百万円等によるものです。なお、前年同中間連結会計期間の818百万円の支出に比べ1,160百万円の支出増加となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年10月期の連結業績予想につきましては、2026年6月5日に「業績予想の修正に関するお知らせ」において公表しました連結業績予想から変更はありません。

2. 中間連結財務諸表および主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年10月31日)	当中間連結会計期間 (2026年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,367	12,175
受取手形、売掛金及び契約資産	13,547	14,158
電子記録債権	3,999	4,904
商品及び製品	7,013	6,334
仕掛品	2,161	1,934
原材料及び貯蔵品	1,340	1,520
その他	401	405
貸倒引当金	△75	△81
流動資産合計	41,756	41,352
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,127	5,151
減価償却累計額	△2,486	△2,532
建物及び構築物(純額)	2,641	2,618
機械装置及び運搬具	3,342	3,379
減価償却累計額	△3,037	△3,045
機械装置及び運搬具(純額)	305	333
土地	4,643	4,751
建設仮勘定	83	469
その他	1,232	1,254
減価償却累計額	△1,091	△1,122
その他(純額)	140	131
有形固定資産合計	7,814	8,305
無形固定資産	75	173
投資その他の資産		
投資有価証券	2,202	2,587
差入保証金	837	838
退職給付に係る資産	3,613	3,625
繰延税金資産	15	5
その他	76	83
貸倒引当金	△6	△6
投資その他の資産合計	6,739	7,133
固定資産合計	14,629	15,611
資産合計	56,385	56,964

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年10月31日)	当中間連結会計期間 (2026年4月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,578	5,011
電子記録債務	1,663	852
未払金	854	1,131
未払法人税等	1,002	1,080
契約負債	1,028	1,065
賞与引当金	2,452	1,621
役員賞与引当金	158	86
製品補償損失引当金	435	503
その他	519	499
流動負債合計	12,693	11,851
固定負債		
退職給付に係る負債	95	99
繰延税金負債	859	1,181
その他	—	11
固定負債合計	955	1,291
負債合計	13,648	13,143
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,061	1,061
資本剰余金	1,483	1,483
利益剰余金	37,169	38,886
自己株式	△3	△903
株主資本合計	39,711	40,527
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,033	1,307
繰延ヘッジ損益	41	19
為替換算調整勘定	878	951
退職給付に係る調整累計額	1,071	1,014
その他の包括利益累計額合計	3,025	3,293
純資産合計	42,737	43,821
負債純資産合計	56,385	56,964

(2) 中間連結損益計算書および中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年4月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年11月1日 至 2026年4月30日)
売上高	31,316	30,849
売上原価	22,850	22,199
売上総利益	8,466	8,649
販売費及び一般管理費	4,754	4,946
営業利益	3,711	3,703
営業外収益		
受取利息	5	4
受取配当金	23	31
受取賃貸料	0	0
為替差益	—	1
違約金収入	—	55
その他	14	10
営業外収益合計	43	103
営業外費用		
支払利息	0	0
支払手数料	7	9
支払保証料	1	1
為替差損	16	—
その他	2	1
営業外費用合計	28	12
経常利益	3,726	3,794
特別利益		
固定資産売却益	64	—
投資有価証券売却益	—	54
為替換算調整勘定取崩益	—	296
特別利益合計	64	350
特別損失		
固定資産除却損	—	7
特別損失合計	—	7
税金等調整前中間純利益	3,791	4,137
法人税、住民税及び事業税	998	1,008
法人税等調整額	227	334
法人税等合計	1,225	1,343
中間純利益	2,565	2,793
親会社株主に帰属する中間純利益	2,565	2,793

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年4月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年11月1日 至 2026年4月30日)
中間純利益	2,565	2,793
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	64	273
繰延ヘッジ損益	△48	△21
為替換算調整勘定	88	72
退職給付に係る調整額	△42	△57
その他の包括利益合計	61	267
中間包括利益	2,627	3,061
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	2,627	3,061

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年4月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年11月1日 至 2026年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	3,791	4,137
減価償却費	178	155
賞与引当金の増減額(△は減少)	△552	△832
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△57	△72
製品補償損失引当金の増減額(△は減少)	△69	67
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	1	3
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△16	△12
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△15	0
受取利息及び受取配当金	△28	△35
支払利息	0	0
為替差損益(△は益)	19	△2
固定資産売却損益(△は益)	△64	—
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△54
為替換算調整勘定取崩損益(△は益)	—	△296
固定資産除却損	—	7
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	△1,878	△1,485
棚卸資産の増減額(△は増加)	△551	754
前渡金の増減額(△は増加)	△36	△26
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,102	△388
未払金の増減額(△は減少)	201	83
契約負債の増減額(△は減少)	752	32
未払消費税等の増減額(△は減少)	215	△26
その他	△74	△73
小計	△286	1,936
利息及び配当金の受取額	28	35
利息の支払額	△0	△0
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△921	△939
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,179	1,032

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年4月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年11月1日 至 2026年4月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,300	—
定期預金の払戻による収入	1,300	—
有形固定資産の取得による支出	△2,191	△416
有形固定資産の売却による収入	64	—
無形固定資産の取得による支出	△3	△112
投資有価証券の取得による支出	△0	△0
投資有価証券の売却による収入	—	70
貸付けによる支出	—	△4
貸付金の回収による収入	1	0
差入保証金の増減額(△は増加)	△81	2
その他	19	△2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,191	△463
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△0	△899
配当金の支払額	△818	△1,077
リース債務の返済による支出	—	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△818	△1,978
現金及び現金同等物に係る換算差額	21	216
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△4,167	△1,192
現金及び現金同等物の期首残高	14,933	13,367
現金及び現金同等物の中間期末残高	10,765	12,175

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2024年11月1日 至 2025年4月30日)

報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			中間連結 損益計算書 計上額
	機械製造販売	化学工業製品販売	計	
売上高				
外部顧客への売上高	8,837	22,479	31,316	31,316
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—
計	8,837	22,479	31,316	31,316
セグメント利益	1,886	1,825	3,711	3,711

(注) セグメント利益の合計額は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当中間連結会計期間(自 2025年11月1日 至 2026年4月30日)

報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			中間連結 損益計算書 計上額
	機械製造販売	化学工業製品販売	計	
売上高				
外部顧客への売上高	8,840	22,008	30,849	30,849
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—
計	8,840	22,008	30,849	30,849
セグメント利益	1,873	1,829	3,703	3,703

(注) セグメント利益の合計額は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。